モニターマウント金具　FOTO-MMK*A-N7　取扱説明書

この度は、弊社製品（FOTOシリーズ）をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ず取扱説明書（本書）をご覧下さい。
この取扱説明書（本書）は必ず保管して下さい。
この製品は、別売のモニター取付フレーム(FOTO-9030MF)、19インチラックモニター取付フレーム(RMF-1U40-N7)等に取り付けてのご使用、または壁面に取り付けてご使用下さい。

⚠ 注意

[取付時の注意]

ネジの呼び径	M4	M5
適正締め付けトルク (N・m)	1.08~1.72	2.16~3.53

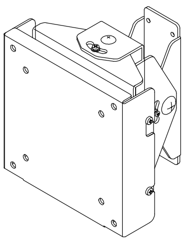
◈機械的衝撃の加わる可能性のある場所には設置しないで下さい。
◈部品の取付、ねじの締め付けは確実に行って下さい。
◈ねじの締め付けは必ず適正トルクで行って下さい。
◈壁面取付の際、壁面がモニター+本体の荷重に長時間耐える強度を持つか確認し、適切なボルトの長さ・サイズを選定してから取り付けて下さい。
◈モニターを取り付ける際、ねじが最後まで締まらない、少ししか回っていない、ねじのサイズが合わない等の場合は、モニターの取扱説明書やメーカーへの問い合わせでねじの適切な長さ・サイズを確認の上、取り付けを行って下さい。

[使用時の注意]

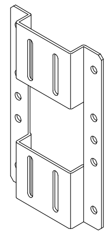
◈本製品の許容荷重は5kgです。許容荷重を超えるモニターの取り付けは行わないで下さい。
◈可動部分で指や物を挟まないように注意して下さい。
◈モニターの角度を変える時は、必ずモニター側面の上部を両手で持ち、徐々に力を加えて行って下さい。
◈モニターの角度が固定できない場合は、モニター取付金具ごとモニターを取り外してからトルク調整を行って下さい。
◈使用回数を重ねると、ねじのゆるみが発生する可能性があるので、定期的にトルクの確認を行って下さい。

構成部材

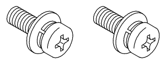
※②～⑥は共通、①は「FOTO-MMK3A-N7」を例として示す。



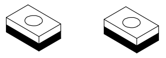
①本体・・・1個



②フレーム連結ブラケット・・・1個

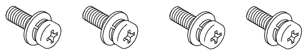


③M5x12　平座金・バネ座金付十字穴付なべ小ねじ　・・・2個



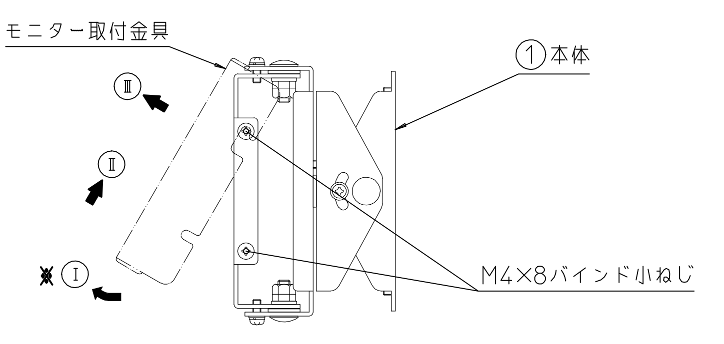
④クッションナットM5・・・2個

⑤M4x10　平座金・バネ座金付、十字穴付なべ小ねじ・・・4個

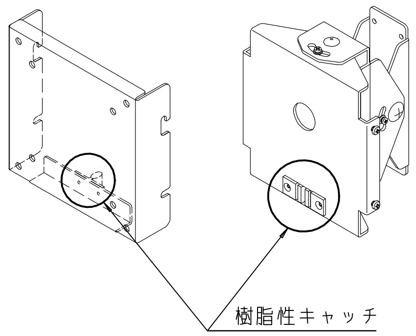


⑥M4x12　平座金・バネ座金付、十字穴付なべ小ねじ・・・4個

取付方法（共通）

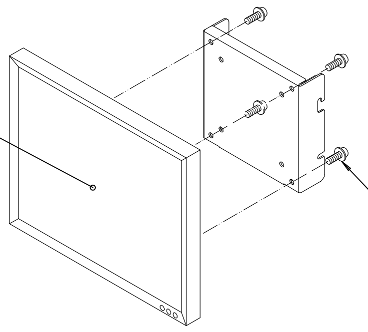


1. ①本体 側面のM4X8バインド小ねじを緩めて、図のようにモニター取付金具の下部を引くようにキャッチを解除し、取り外して下さい。



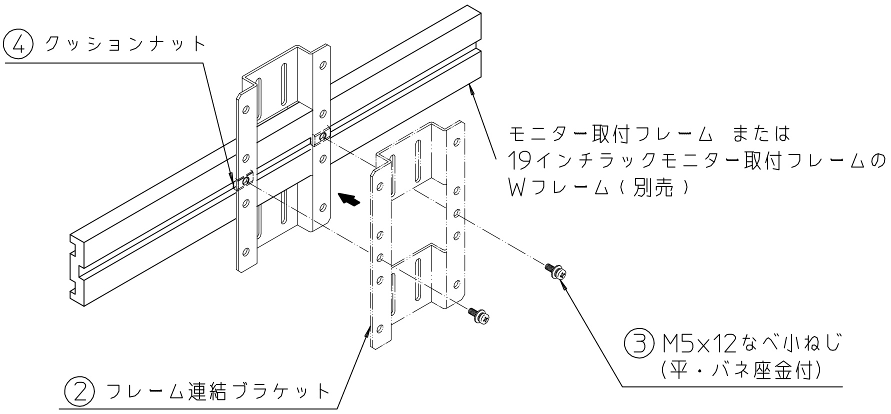
※樹脂性のキャッチで止まっています。手順Ⅰの際、力の入れ過ぎにご注意下さい。

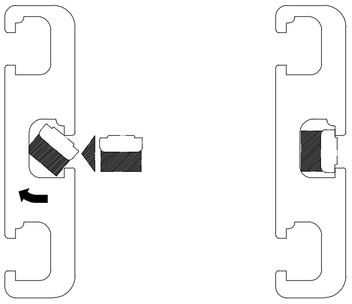
取付方法 (共通)



2. モニター取付金具とモニターを ⑥ M4×12なべ小ねじ(平・バネ座金付) にて取り付けて下さい。

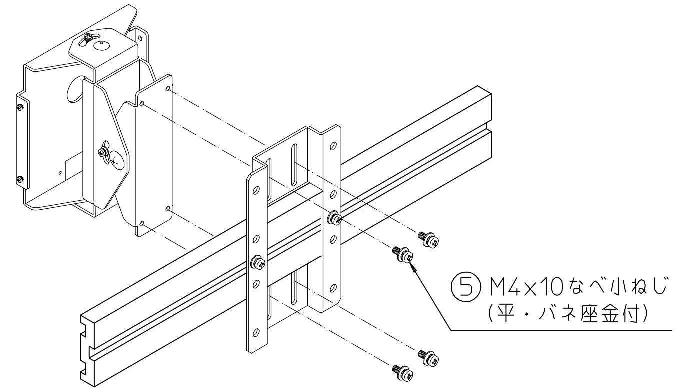
取付方法 (フレーム取付の場合)

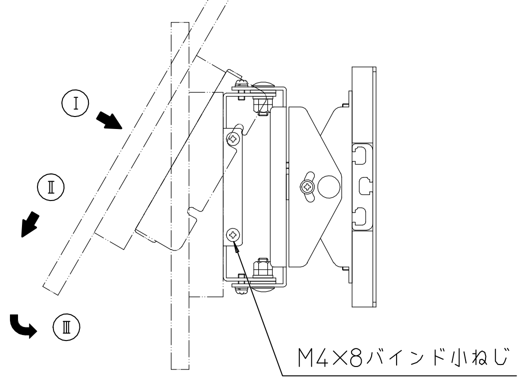




図のように ④ クッションナット を横向きにして押し込み、溝内で回転させて取り付けて下さい。

3. Wフレームの1溝開いている側に ④ クッションナット を挿入し、Wフレームと ② フレーム連結ブラケット を ③ M5×12なべ小ねじ(平・バネ座金付) にて取り付けて下さい。

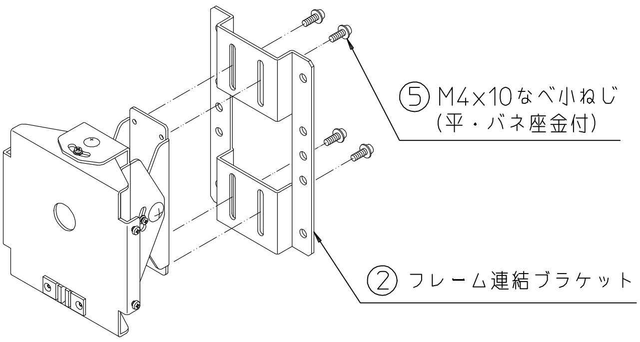


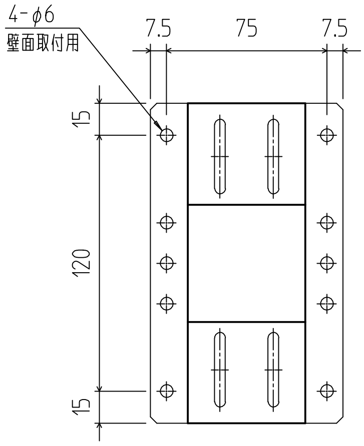


4. ①本体 を ② フレーム連結ブラケット に ⑤ M4×10なべ小ねじ(平・バネ座金付) にて取り付けて下さい。

5. モニターを取り付けたモニター取付金具を図の手順で ①本体 に取り付けて下さい。取り付けたらM4×8バインド小ねじを締めて固定して下さい。

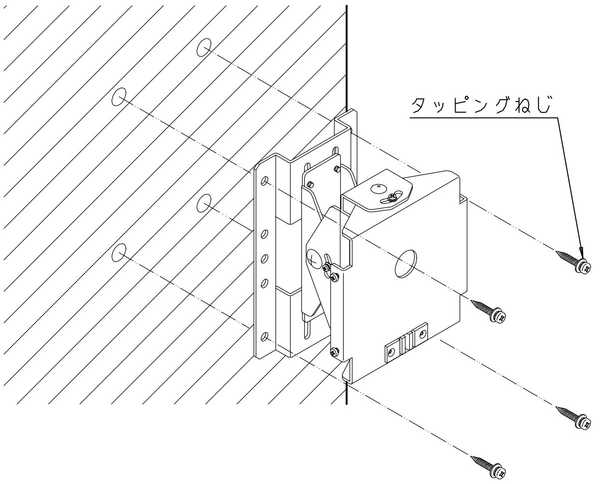
取付方法（壁面取付の場合）



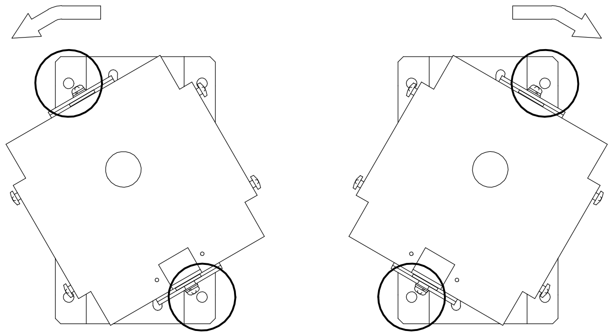


フレーム連結ブラケット穴位置寸法

3. ①本体 を ②フレーム連結ブラケット に
⑤M4×10なべ小ねじ(平・バネ座金付) にて取り付けて下さい。

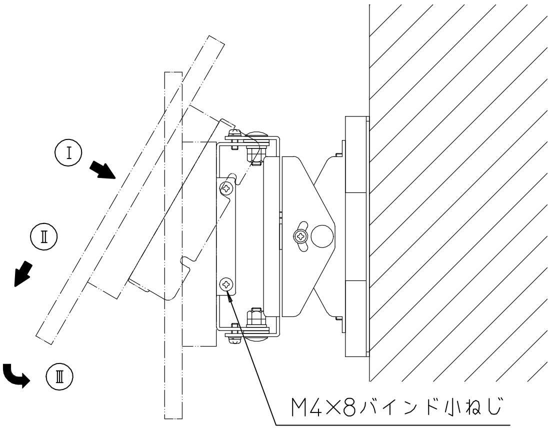


4. ② フレーム連結ブラケットの取付穴を使用し、タッピングねじや
アンカーボルト等で壁面に取り付けて下さい。



※ねじで止める際、通常だとドライバーが真っ直ぐ入らないため、本体を回転させて取り付けて下さい。

※壁面がモニター+本体の荷重に長時間耐える強度を持つか確認し、適切なボルトの長さ・サイズを選定の上、取り付けて下さい。

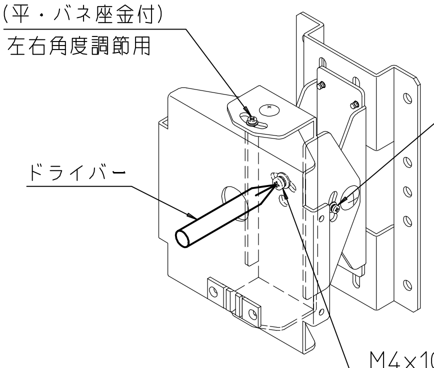


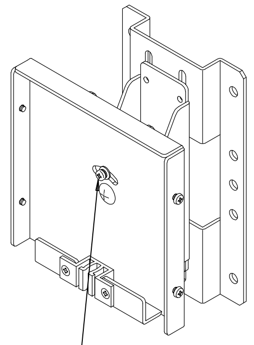
5. モニターを取り付けたモニター取付金具を図の手順で
①本体 に取り付けて下さい。その後、M4X8バインド小ねじを
締めて固定して下さい。

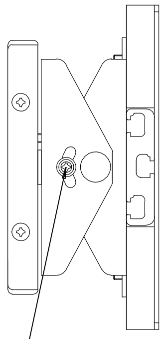
**※本体やモニターが抜け落ちないかしっかり確認して下さい。
不安定な場合は使用をやめ、本体の取付位置を見直して下さい。**

トルク調整方法

FOTO-MMK3A-N7の場合　　FOTO-MMK2A-N7の場合







モニターの角度がうまく調整できない場合は、各箇所M4×10なべ小ねじ(平・バネ座金付)のトルク調整を行って下さい。

・回転角度→正面(3Aは丸穴よりドライバー)
・傾斜角度→両側面
・左右角度→上面、下面(3Aのみ)

※ゆるめ過ぎに注意して下さい。脱落の恐れがあります。

Memo

SETTSU 摂津金属工業株式会社
本社　〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331　FAX 06(6991)6269
E-mail eigyou@settsu.co.jp　URL http://www.settsu.co.jp

モニター取付金具　FOTO-MMK　取扱説明書

この度は、弊社製品（FOTOシリーズ）をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ず取扱説明書（本書）をご覧下さい。
この取扱説明書（本書）は必ず保管して下さい。
この製品は、別売のモニター取付フレーム(FOTO-9030MF)に取り付けてご使用ください。

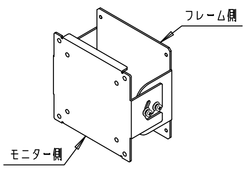
注意

［使用上の注意］
- ご使用の前に必ず取扱説明書（本書）をご覧下さい。
- 機械的衝撃の加わる可能性のある場所には設置しないで下さい。
- 部品の取付、ねじの締め付けは確実に行って下さい。
- ねじの締め付けは必ず適正トルクで行って下さい。

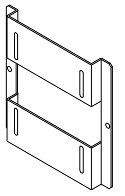
ネジの呼び径	M4	M5
適正締め付けトルク（N・m）	1.08～1.72	2.16～3.53

構成部材

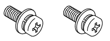
- モニター取付金具　1個



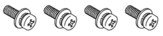
- フレーム連結ブラケット　1個



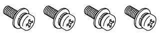
- M5x12なベビス3点　2本



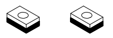
- M4x12なベビス3点　4本



- M4x10なベビス3点　4本

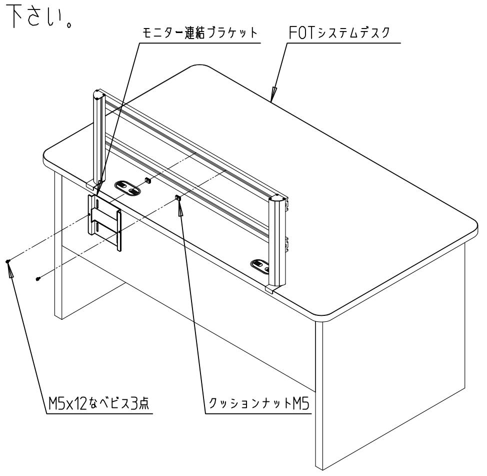


- クッションナットM5　2個

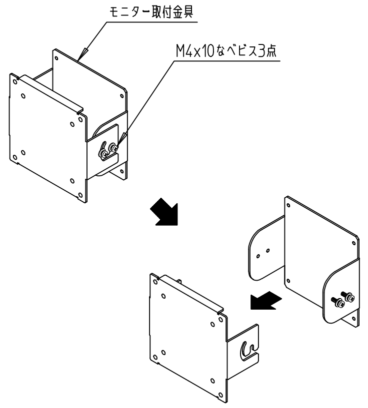


取付方法

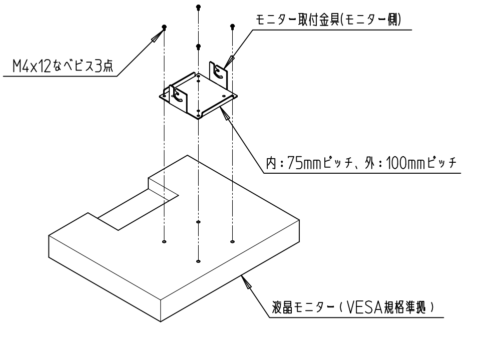
1. 図のように、モニター取付フレームの溝にクッションナットM5を2個取り付け、フレーム連結ブラケットをM5x12なベビス3点で取り付けて下さい。



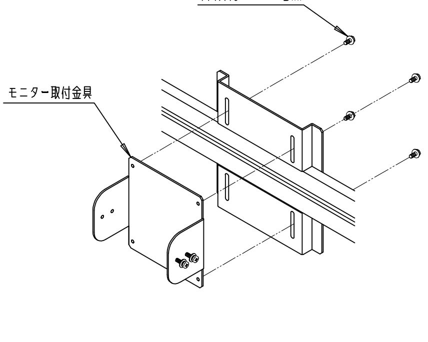
2. モニター取付金具のM4x10なベビス3点をドライバーで緩め、金具を取り外してください。



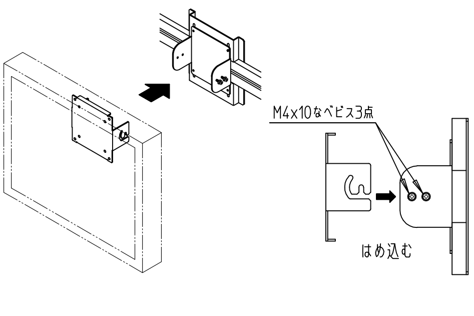
3. モニター取付金具(モニター側)をモニターにM4x12なベビス3点で取り付けて下さい。



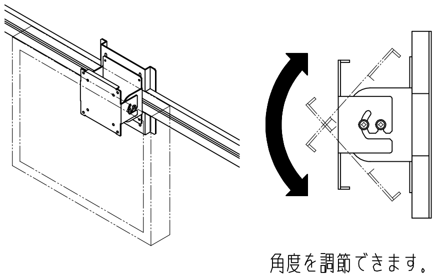
4. モニター取付金具(フレーム側)を、モニター連結ブラケットにM4x10なベビス3点で図のように取り付けて下さい。



5. 図のように、モニター取付金具(フレーム側)のM4x10なベビス3点にモニター側の金具を取り付けて下さい。
(このとき、ビスに金具が引っ掛けられるように首下6～7mmほどビスを出してください。)



6. モニターの角度を調整しながら、M4x10なベビス3点をしっかり止めて下さい。



角度を調節できます。
(水平位置より±41.8°)

IDEAL 摂津金属工業株式会社
本社　〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331　FAX 06(6991)6269
E-mail　eigyou@settsu.co.jp　URL　http://www.settsu.co.jp